



2023年7月27日

各 位

会社名 株式会社 銚子丸  
代表者名 代表取締役社長 石田 満  
(東証スタンダード・コード3075)  
問合せ先 取締役管理本部長 仁科善生  
電 話 043-350-1266

### 取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社取締役会は、コーポレート・ガバナンスコードで実施が要請されている当社取締役会の実効性についての分析・評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

#### 記

#### I. 評価の方法

(1) 対象者：取締役 11名 (うち監査等委員5名)

(2) 回答方法：【アンケート方式】

- ・全18項目について「良い・概ね良い・普通・やや悪い・悪い」の五段階で評価
- ・評価理由や意見等を必要に応じて自由欄に記載

(3) アンケートの評価項目は以下のとおりです。

- ① 取締役会の構成について  
(経験及びスキル、多様性など)
- ② 取締役会の運営について  
(日程及び運営方法、議案資料、審議及び進行など)
- ③ 取締役会の議案について  
(中長期経営計画、サステナビリティ及びSDGsへの対応など)
- ④ 取締役会を支える体制について  
(情報収集機会の確保、トレーニングなど)
- ⑤ ステークホルダーへの対応について  
(株主との建設的な対話、情報提供など)

## II. 第46期（2022年度）取締役会の実効性に関する評価の結果（概要）

アンケートの分析・評価結果の概要は、以下の通りとなりました。

### ① 取締役会の構成について

取締役会の構成について、専門性やスキル、多様性については、全体として実効性が確保されていると評価されました。一方で女性の活躍や多様性については、現在の構成に対して一定の評価はありますが、女性役員比率について「国際的な水準である30%に達成することが望ましい」など、今後の取り組みについての意見がありました。

なお、第46回定時株主総会の終結の時をもって、監査等委員である取締役のうち、在任年数の長い2名が退任するため、同総会で女性社外取締役2名の選任をお願いしております。これが承認されると、女性役員比率は30%を超える見込みとなっております。

### ② 取締役会の運営について

取締役会の運営について、全体として実効性が確保されていると評価されました。議案の資料に対しては、前期より改善がなされたとの評価の一方で、より余裕をもって準備できるように、説明資料の工夫と資料送付の早期化に継続して取り組んでもらいたいとの意見がありました。

### ③ 取締役会の議題について

既存事業を主体とした中長期経営計画やSDGs委員会を起点とする各種活動など取締役会の議題については、全体として実効性が確保されていると評価されました。一方で、中期経営計画には、既に取り組んでいる経営改革や新規事業を盛り込んだ計画を求める意見がありました。

なお、2023年7月14日開催の2023年5月期決算説明会においては、「DX戦略」「人財戦略」「商品販売戦略」など現在取り組んでいる中期的経営課題についての施策のほか、中期的な目標数値を開示し説明しております。

### ④ 取締役会を支える体制について

取締役会を支える体制について、全体として実効性が確保されていると評価されました。一方でより充実した取締役会としていくために、取締役会を支える人員面の更なる強化や、より役員間の意見交換の機会の充実を求める意見がありました。

### ⑤ ステークホルダーへの対応について

ステークホルダーへの対応については、全体として実効性が確保されていると評価されました。特に、年2回の機関投資家向け決算説明会実施と筆耕記事掲載、株主総会のWEB視聴環境の提供、適時開示等の自動配信サービス等は、前期に引き続き高い評価となりました。

## III. 今後の対応について

上記の取締役会実効性評価の結果のとおり、全体的に当社取締役会の実効性は概ね確保されていると評価されました。同時に検討すべき課題についても多くのご意見がありました。今後これらを改善することで取締役会の実効性のさらなる向上とコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいります。

以上